

開始時間		終了時間					
9:15				受付開始			
9:50				開会挨拶 第24回学術大会大会長/光田達矢			
10:00		12:00		口頭発表			
		座長	氏名	所属	タイトル		
1	10:00	10:15	吉田 直矢	東京農工大学	問題解決場面におけるボニーから人への関わりかけに関する実験		
2	10:15	10:30	松田優人	東京農業大学 農学部 バイオセラピー学科	発達障がい児に対する馬介在活動の精神的効果と活動内容の検討		
3	10:30	10:45	小川瞳美	帝京科学大学 生命環境学部 アニマルサイエンス学科	馬を用いた動物介在介入の費用調査`利用者の意識を理解するための一助として`		
4	10:45	11:00	和泉航貴	広島県立西条農業高等学校	高校生のための馬を介在させた教育プログラムの効果に関する研究		
5	11:00	11:15	尾崎夏美	Hiroshima Animal Care College	園児への動物介在教育が保護者に及ぼす効果に関する研究		
6	11:15	11:30	永澤巧	東京農業大学大学院 バイオセラピー学専攻	人と猫の接触コミュニケーションにおける生理学的影響		
7	11:30	11:45	荒堀のみり	京都大学文学研究科心理学教室	異なる状況・文脈における、飼い主に対するネコの音声分析		
8	11:45	12:00	高木佐保	京都大学文学研究科、JSPS特別研究員	ネコは同居個体の顔と名前とのマッチングができるのか?		
12:10				13:10 屋食・休憩/常任理事会			
13:15		14:15		口頭発表			
		座長	氏名	所属	タイトル		
9	13:15	13:30	奥田順之	特定非営利活動法人人と動物の共生センター	ペット産業従事者アンケートから見る、犬猫の生体販売の課題 生体販売の社会的責任として必要な取り組み		
10	13:30	13:45	新島 典之	帝京科学大学大学院 理工学研究科	動物愛護協会に犬・猫の保護依頼をする人の特徴		
11	13:45	14:00	岩倉 由貴	横浜商科大学	保護動物飼育の阻害要因		
12	14:00	14:15	春藤 献一	総合研究大学院大学文化科学研究科国際日本研究専攻	日本動物愛護協会の動物愛護理念はどのように動物保護管理法に転写されたのか		
14:15				14:30 休憩・シンポジウム準備			
14:30				17:30 シンポジウム 鳥と人間の関係と課題			
		座長	氏名	所属	タイトル		
		奥野 卓司	関西学院大学社会学部・(公財)山階鳥類研究所	あんた、鳥のなんなのさ...日本人と鳥の関係をめぐって			
		細川 博昭	ノンフィクション作家	「飼い鳥」を鍵に、鳥と日本人の関係史を辿ってみる -江戸のペットブームの中核に位置した飼い鳥-			
		鶴見 みや古	(公財)山階鳥類研究所コレクションディレクター	鳥と人との関係を考える -明治から昭和にかけて-			
		総合討論					
18:00				懇親会			
9:30				受付開始			
10:00		11:45		口頭発表			
		座長	氏名	所属	タイトル		
13	10:00	10:15	相馬 拓也	早稲田大学 高等研究所	驚使い"イーグルハンター"の民族誌-カザフ騎馬鷹狩文化をめぐる文化遺産保護とイヌワシ保全生態の現状と展望-		
14	10:15	10:30	中塚圭子	人とペットの共生環境研究所	伝統行事にみる犬との共生のための感性 -熊本山鹿市の2つの祭りから-		
15	10:30	10:45	森山 緑	慶應義塾大学アート・センター	現代における「剥製美術」-社会的課題への接続により、よみがえる動物の「死」-		
16	10:45	11:00	菅野慎	酪農学園大学 野生動物保護管理学研究室	狩猟活動がもたらすニホンジカの行動変化に関する研究		
17	11:00	11:15	安田章人	酪農学園大学	北海道外来カエル対策ネットワークが実施した外来カエルに関する普及啓発活動と今後の課題		
18	11:15	11:30	妹尾 あいら	広島大学大学院生物圏科学研究所	自由徘徊ネコによる糞尿被害の対策に関する研究-ネコ用忌避剤とネコトイレの設置による排泄行動の矯正効果-		
19	11:30	11:45	足立薫	京都産業大学現代社会学部	香港のマカウ属サルと人間の関係		
11:45				13:00 屋食・休憩			
12:00				12:50 理事会・評議員会			
13:00				13:30 学会総会			
13:45		14:30		口頭発表			
		座長	氏名	所属	タイトル		
20	13:45	14:00	花岡 謙	岐阜大学応用生物科学部共同獣医学科	小動物診療における緩和ケア実現に向けてのアンケート調査		
21	14:00	14:30	小笠原 渚	日本大学生物資源科学部	航空機への身体障害者補助犬の受け入れについて		
14:30				15:30 ポスターセッション 座長:小林信一 投票者:理事、評議員			
		座長	氏名(順不同)	所属	タイトル		
ポ ス タ ー セ ッ シ ョ ン			門多 真弥	帝京科学大学 アニマルサイエンス学科	イルカ介在活動を通して、障害をもつ子どもは何を描くのか		
			高橋留衣	帝京科学大学 生命環境学部	「色」が猫に及ぼす影響について-心拍からの検討-		
			井門 彩織	目白大学人間学部子ども学科	大学での専攻の違いにおける生物の認識の違い		
			岡 孝夫	元広島大学大学院生物圏科学研究所	保育士養成課程におけるニワトリ解体実習効果の検証および実施年間の比較		
			龍 由季乃	東京農業大学大学院 バイオセラピー学専攻	小児がん患者における犬を用いた動物介在療法に関する研究		
			辻 貴志	佐賀大学大学院農学研究科	「乳利用地域」と「非乳利用地域」におけるスイギュウと乳利用-フィリピン・ヴィサヤ地域セブ島とポホール島の事例-		
同時進行				14:30 15:30 ヒトと動物の関係学会 若手研究会意見聴取			
15:45				奨励賞およびベストポスター賞授与式			
15:55				閉会挨拶/第24回学術大会大会長/光田達矢			
16:00				閉会			

3月3日(土)

3月4日(日)